

校長室の窓から（^_^;） あの頃の夏休み その1

「お母さん明日は4時半に起こして！」

小学時代の夏休みは、毎日早起きして悪友たちと自転車で阿武隈川に鯉釣りに向かった。早朝は大物が釣れると聞き、前日に準備したミミズと釣り竿、そしておむすびをもって出かけ5時には釣り糸を垂らした。大きな引きに喜んで大騒ぎし、途中で糸が切れて悔しがり、たまにウナギが釣れて驚いたり……。誰もいない河原で、自分たちだけのわくわく感や、ちょっとしたスリル、まるで映画『スタンド・バイ・ミー』のような世界だった。「気をつけて行きなさいよ」と毎度家族に声をかけられながらも、不安など感じたことはなかった。

水難事故などが懸念される今では、あの頃が“古き良き時代”となったが、あの頃のように純粋に好きなことに夢中になれる自分でありたい——。そんな思いが胸に浮かぶ今日この頃です。

